

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

時価のないものについては、移動平均法による原価法によっている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産特定預金	223,050,000	0	0	223,050,000
基本財産投資有価証券	3,300,000	0	0	3,300,000
小 計	226,350,000	0	0	226,350,000
特定資産				
奨学準備資金	1,200,000	10,000,000	3,200,000	8,000,000
小 計	1,200,000	10,000,000	3,200,000	8,000,000
合 計	227,550,000	10,000,000	3,200,000	234,350,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産特定預金	223,050,000	(223,050,000)	(0)	-
基本財産投資有価証券	3,300,000	(3,300,000)	(0)	-
小 計	226,350,000	(226,350,000)	(0)	-
特定資産				
奨学準備資金	8,000,000	(8,000,000)	(0)	-
小 計	8,000,000	(8,000,000)	(0)	-
合 計	234,350,000	(234,350,000)	(0)	-

4. 有価証券の内訳

有価証券の内訳並びに帳簿価額は、次のとおりである。

科 目	会 社 名	1 株 額 面	株 式 数	帳簿価額
固定資産 (基本財産) 投資有価証券	岸本株式会社	500 円	6,600	3,300,000

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額は、次のとおりである。

内 容	金 額
経常収益への振替額	
事業目的使用のための取崩額	3,200,000